



**DESIGN  
CAMP**

ハーマンミラー+目黒区美術館

**Design Camp デザインキャンプ #10**

**2020.11.29 (Sun.)**

**& 2021.1.30 (Sat.)**

日本の × イームズの  
《庭園》 《Powers of Ten》

— 時間と空間の宇宙 —



長野ホテル犀北館庭園 ©2020 重森千青

今年3月のデザインキャンプ#9では、チャールズ&レイ・イームズの代表的な16mmフィルム《Powers of Ten》と日本庭園の魅力を結びつける講座を、作庭家の重森千青さんをお願いしていましたが、開催直前に新型コロナウイルスの蔓延により中止になりましたが、このたび、新たにオンライン講座として組み立てなおし行うことになりました。取り上げるイームズ夫妻の《Powers of Ten》は、宇宙・人・素粒子をつなぐ壮大な大きさと時間をわずか9分で旅する映像です。一方、日本の庭園は、矩形の空間に石や砂や水など、自然の素材で様々な風景を凝縮させた宇宙観が表現され、イームズの映像との共通点が見出せると重森さんは語ります。1回目は、宇宙への旅と重森さんの庭園講義、そして、人数は限られますが、2回目には、小さな箱庭づくりを行い、日本庭園の奥深い宇宙観へせまります。どちらもご自宅からご参加いただけます。

今年3月のデザインキャンプ#9では、チャールズ&レイ・イームズの代表的な16mmフィルム《Powers of Ten》と日本庭園の魅力を結びつける講座を、作庭家の重森千青さんをお願いしていましたが、開催直前に新型コロナウイルスの蔓延により中止になりましたが、このたび、新たにオンライン講座として組み立てなおし行うことになりました。取り上げるイームズ夫妻の《Powers of Ten》は、宇宙・人・素粒子をつなぐ壮大な大きさと時間をわずか9分で旅する映像です。一方、日本の庭園は、矩形の空間に石や砂や水など、自然の素材で様々な風景を凝縮させた宇宙観が表現され、イームズの映像との共通点が見出せると重森さんは語ります。1回目は、宇宙への旅と重森さんの庭園講義、そ



<Powers of Ten> Screened by permission  
© Eames Office, LLC (eamesoffice.com). All rights reserved.

講師： 重森千青 [作庭家、重森庭園設計研究室主宰]

日程： ①講義編 2020年11月29日(日)  
10:30~12:30 (抽選50名)  
②実践編 2021年1月30日(土)  
13:00~16:00 (抽選15名)

※②は、①を受講された方の応募のみ。  
12月上旬以降の受け付けとなります。

開催方法： ①②ともオンラインでの実施  
講座ツールとしてWebexを使用  
(OSがWindowsの場合は8以上でご参加ください)

コーディネーター： 降旗千賀子 (&4+doキュレーター)

主催： 公益財団法人目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館  
ハーマンミラー・ジャパン株式会社

### デザインキャンプとは

「デザインキャンプ」は、2012年の夏にハーマンミラー株式会社と目黒区美術館が共同で立ち上げたワークショップです。

「デザインとは問題を解決するためにある」という信念のもと、機能と美しさ、そしていつまでも変わらぬ高いデザインを作り続けているハーマンミラー。そして、1987年に開館して以来、企画展のみならず、ワークショップ活動も精力的に行ない、美術館の可能性を広げてきた目黒区美術館。この二者が、デザインというものがいかに人間の生活を豊かにしてくれるかを、体験を通して共有でき、さらによりよい生活へとつなげられるような活動をともにしたいと考え、その手段としてワークショップを選択しました。

## 講師紹介



### 重森千青(しげもり ちさを) [作庭家、重森庭園設計研究室主宰]

1958年京都生まれ。(有)重森庭園設計研究室代表として現在京都を基点に作庭を行う。寺社や公共施設の庭園設計、国内外の住宅庭や路地庭などを中心に、枯山水に植栽を取り入れた庭園を得意とし、現在までに50庭あまりを手掛けている。代表的な作品は、松尾大社瑞翔殿庭園、真如堂(真正極楽寺)「瑞緑の庭」、東福寺一華院「彷彿石庭」「虎靠山の庭」、長保寺寂光の庭、伊丹市立美術館壺庭、千葉県善雄寺庭、台湾「四神成也之庭」、台湾「橋頭プロジェクト」など。京都工芸繊維大学、広島市立大学などの講師や数々の講座を持ち、日本庭園の魅力の普及に努めている。作庭家・庭園研究家として知られる重森三玲は祖父。著書『京都和モダン庭園のみみつ』(ウェッジ)、『日本の10大庭園』(祥伝社新書)、『図解雑学 日本庭園』(ナツメ社)、『NHK 美の壺 枯山水』(NHK出版)など。

## ①【講義編】 11月29日(日) 10:30~12:30

講師: 重森千青

参加費: 無料

開催方法: オンライン(講座ツールとしてWebexを使用)

コーディネーター: 降旗千賀子(&4+doキュレーター)

対象・定員: 高校生以上一般50名

参加方法: 事前申込制(申し込み多数の場合は抽選)

チャールズ&レイ・イームズの代表的な16mmフィルム《Powers of Ten》(1977年)のフィルムを鑑賞します。マクロからマイクロへ移行するスケール感のある映像をきっかけにして、重森さんに日本の庭園についての宇宙観と魅力を語っていただきます。

### 申込方法

こちらからお申込みください。または [http://ww2.hermanmiller.co.jp/design\\_camp/10/](http://ww2.hermanmiller.co.jp/design_camp/10/) の申込方法の「こちら」からお申込みください。(ご使用のモバイル端末で登録画面が表示されない場合は、コンピュータからお申込みください)

申込多数の場合は抽選となります。参加の方には、別途(参加のご案内)をお送りします。

参加方法: ご自宅からPCかタブレットでご参加ください。講座には、講座ツールとしてCisco Webexを使用します。

最終的にお送りするURLコードから、直接ご参加いただけます。

申込締切は **2020年11月20日(金)**

申込についてのお問合せ: ハーマンミラー・ジャパン デザインキャンプ担当

e-mail: [info\\_japan@hermanmiller.com](mailto:info_japan@hermanmiller.com)

表題を「デザインキャンプ問合せ」としてお送りください。お申込はメールでは受け付けていません。「こちらから」をクリックしてお申込みください。

内容についてのお問合せ: 目黒区美術館 学芸係デザインキャンプ担当

e-mail: [mmat-event@mmat.jp](mailto:mmat-event@mmat.jp) tel: 03-3711-9558

## ②【実践編】 2021年1月30日(土) 13:00~16:00

講師: 重森千青

参加費: 3000円

開催方法: オンライン(講座ツールとしてWebexを使用)

対象・定員: ①講義編を受講された方15名

申込方法は、①の講座の後にお知らせします。

実際に小さな庭を箱と砂で作ってそのバリエーションを、オンライン上で皆さんと楽しみます。材料は、事前にお送りして作庭のデザインにチャレンジしていただけます。その画像を事前に美術館に送っていただけます。重森さんの「砂紋描き」「作庭の極意」「庭を作ること」となどのお話しも交えて日本の庭について学びます。



砂紋を描く重森千青講師

### ハーマンミラー社について



ハーマンミラーは、「デザインとは問題を解決するためである。」という考えのもと、デザイナーとのコラボレーションによって生まれた優れたデザインで、オフィスやホームを最良の空間にすることを使命としています。人間を中心に考えた問題解決のデザインは、革新的で常に時代のスタンダードとなっています。また、環

境を守る大切さを社員一人一人が理解している企業文化を持ち、米国ミシガン州の田園地帯にある本社は、自然環境と共生したコミュニティになっています。

ハーマンミラー・ジャパン株式会社  
[www.hermanmiller.co.jp](http://www.hermanmiller.co.jp)

### 目黒区美術館について



1987年の開館以来、多様化する美術を独自の切り口と斬新な視点でとらえた、新しい発見のある展覧会やワークショップを積極的に開催しています。特に近年は、村野藤吾の建築展(2015)、ジョージ・ネルソン展(2014)、包むー日本の伝統パッケージ(2011)、チャールズ&レイ・イームズ創造の遺産(2005)など、デザイン

と建築に焦点をあてた企画展も多く、高い評価を得ています。また、コミュニケーションを重視したワークショップ活動も特色となっています。

目黒区美術館  
[www.mmat.jp](http://www.mmat.jp)  
東京都目黒区目黒2-4-36 TEL:03-3714-1201(代) FAX:03-3715-9328